

# なんこく 市議会だより

No. 106

令和5年(2023年)8月号

## 主 な 内 容

《6月定例会市議会》……………P2～3

**一般会計補正予算  
4億1,381万円の増額**

・概要、市政報告ほか

《主な議案・報告など》……………P4

《議員表彰ほか》……………P5

《一般質問》……………P6～13

《常任委員会視察レポート》……P14

《議決結果一覧》……………P15

《なんこく歳時季 巻21》……P16

・土佐のまほろば祭り

## ◆ 表紙写真 ◆

永きにわたり電車通りをまたぎ、市役所庁舎2階に直結していた歩道橋が、老朽化により今年度撤去されることになりました。今のところ再建の予定はなく、西に真っすぐ延びる線路を走る電車を見下ろすことができなくなるのは残念です。



発行／南国市議会  
E-mail:n-gikai@city.nankoku.lg.jp

編集／市議会だより編集委員会  
南国市大堀甲2301 TEL 088-880-6570 FAX 088-864-3281



第430回

# 6月定例市議会

## 一般会計補正予算4億1,381万円の増額

### 価格高騰緊急支援給付金給付事業費を大幅増額

第430回定例市議会は、6月9日から22日までの14日間の会期で開かれました。

本定例会では、14名の議員が一般質問を行ったほか、市長提案の議案8件及び報告11件の審議を行い、全議案を可決・同意・承認しました。また、議員より意見書4件が提出され、審議の結果、全件を賛成少数で否決しました。



## ◆概要◆

6月定例議会初日、

市長より市政報告と今議会へ提出された議案の提案理由の説明がありました。

13日から16日の4日

間は、14名の議員が、市長や関係課長らに対し、教育、防災、公共交通などについて一般質問を行いました。

19日は、提出議案への質疑を行った後、人事案件1件の採決を行い、全会一致で同意し、その他の議案を所管の常任委員会へ付託しました。

20日には総務、産業建設、教育民生の各常任委員会で付託議案の審査を行いました。

22日の閉会日には、各常任委員長から審査の結果についての報告が行われた後、採決に移り、全議案が原案のとおり可決されました。

その後、新型コロナウイルス対策特別委員会の最終報告が行われました。

また同日には、議員から4件の意見書が提出され、全件を賛成少数で否決し、閉会しました。

(議決結果一覧は15ページ参照)

## ◆市政報告◆

4月29日から5月7日までの大型連休中に県内44か所の主要観光施設を訪れた方は、県観光コンベンション協会のまとめによると約23万7000人となりました。1日当たりでは約2万6000人で、NHKの連続テレビ小説「らんまん」の放送の後押しもあり、5日間が大雨だったにもかかわらず、昨年と比較して約2700人の増加となりました。3年

に及ぶコロナ禍を乗り越え以前のにぎわいが戻ってきたと感じたところです。全国的に社会経済活動が正常化しつつある状況を踏まえ、本市においても、地域経済の回復に向けた各種施策に取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症については、5月8日から感染症法における5類感染症へ移行しました。これに伴い、新型コロナウイルス感染症対策は、季節性インフルエンザ同等の対応となったため、行政による就業制限や入院措置などの要請は行われませんが、円滑な医療提供体制に向け策定された移行計画に基づき進められています。

き、自己負担なしで接種を受けられることとなりました。65歳以上の方、5歳以上64歳以下の基礎疾患を有する方、医療従事者及び高齢者施設等従事者については、春と秋の2回、それ以外の方は9月から始まる秋開始接種を1回受けることができます。5月8日からは市内医療機関での個別接種、5月13日からは集団接種で春開始接種が始まっており、昨年10月以降にオミクロン株対応ワクチンを接種した65歳以上の対象者約1万3000名と、申請のあった基礎疾患を有する方や医療従事者等約7000名に順次接種券をお送りしています。

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う対応の変更及びワクチン接種について、混乱が生じないよう、市民の皆様への啓発に努めてまいります。

## 新型コロナウイルス対策特別委員会最終報告

当委員会は、令和2年4月28日の第413回南国市議会臨時会において委員会の設置が決議され、5月1日から6月5日まで毎週金曜日に委員会を開催し、令和2年6月22日の第415回南国市議会定例会において、協議の経過について中間報告をしました。

その後、令和3年1月18日には、新型コロナウイルス対策について本市の現在の状況と、新たに創設される緊急支援金の内容等について、両副市長と危機管理課長、商工観光課長から説明を受けました。

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日からは感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザと同等の「5類」へと移行し、国・県の新型コロナウィルス感染症対策本部は廃止となり、市の新型コロナウイルス感染症対策本部も5月9日に廃止となっています。

世界的なパンデミックとなった新型コロナウイルスは、まさに生活の在り方を見直すこととなりました。今後、国や疫病の専門家によって、3年間の分析がされていくと思いますが、保健所を持たない基礎自治体としては、その対策について、限界も感じるところでありました。

最後に、ワクチン接種や支援金の手続きなどで、多くの市役所職員が日夜市民に寄り添い業務を遂行されたことに対して、改めて感謝申し上げます。

# 主な 議案・報告

## 議案第1号

### 一般会計補正予算

歳入歳出補正予算の規模は4億1381万円の増額計上。主な歳出は次のとおりです。

▽民生費関係／価格高騰緊急支援給付金給付事業費、民営保育所等費

▽商工費関係／新型コロナウイルス感染症関連緊急経済対策事業費

▽消防費関係／消防施設費

## 議案第2号

### 火災予防条例の一部を改正する条例

主な改正の内容は、「急速充電設備」の定義並びに位置、構造及び管理に関する基準の見直しです。

## 議案第3号

### 税条例の一部を改正する条例

主な改正の内容は、森林環境税の導入に伴う所要の規定の整備、肉用牛売却所得の課税

特例措置の適用期限の延長及び不正により生じた軽自動車税の納付不足額を当該不正を行ったメーカーから徴収する際の加算割合の引上げです。

## 議案第4号

### 特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例

いじめ問題専門委員会及びいじめ問題調査対策委員会の委員の報酬について、職務内容及び委嘱が想定される委員の属性を考慮し、その額を見直すことか

## 議案第5号

### 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の法律上の位置付けが5類感染症に移行したことに伴い、本条例の一部を改正するものです。

改正の内容は、職員が新型コロナウイルス感染症の患者又はその疑いのある患者に対して措置を行った場合の防疫手当及び救急出勤手当の特例を削除することです。

議案第7号  
香美郡殖林組合規約の変更について  
香美郡殖林組合について、近年の活動実績等を踏まえ、解散が検討されており、解散の手続を進めるに当たっては、同組合の規約を変更する必要があることから、議会の議決を求めるものです。

## 報告第3号

### 税条例の一部を改正する条例の専決処分承認について

主な改正の内容は、長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに係る固定資産税の減額措置が創設されることから、その減額に係る率を定めること及び軽自動車税の種別割のグリーン化特例の期限を延長することです。

## 報告第4号

### 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について

主な改正の内容は、課税限度額の引上げです。

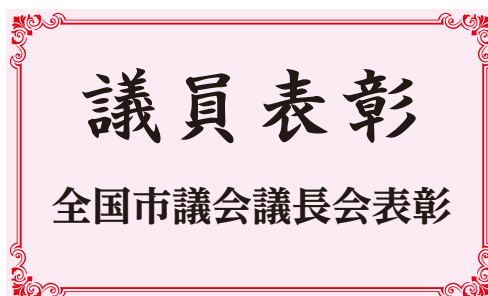
(議決結果一覧は15ページ参照)

# 議 会 日 誌

| 6 月                                   | 5 月                                    | 4 月                       |
|---------------------------------------|----------------------------------------|---------------------------|
| 26日・市政連絡会                             | 28日・南国市水防訓練<br>埼玉県白岡市                  | 4日・高知県市議会議長会定期総会<br>(高知市) |
| 23日・国営圃場整備事業に係る提案活動<br>(農林水産省中国四国農政局) | 22日・教育民生常任委員会行政視察<br>(神奈川県大和市・東京都武蔵野市・ | 5日・市政連絡会                  |
| 22日・議会運営委員会                           | 21日・地域交流センターMIARE!<br>落成式              | 12日・議会だより編集委員会            |
| 22日・議会だより編集委員会                        | 15日・産業建設常任委員会行政視察<br>(滋賀県長浜市・県立琵琶湖博物館) | 18日・高知県市長会議(南国市)          |
| 9日・第430回市議会定例会                        | 10日・総務常任委員会行政視察<br>(宮城県岩沼市・岩手県陸前高田市)   |                           |
| 8日・議会運営委員会                            | 8日・市政連絡会                               |                           |



全国市議会議長会定期総会において、本市議会から次の議員が表彰され、6月19日に伝達式が行われました。



《特別表彰》  
 ◇議員35年以上  
 今西 忠良 議員  
 福田佐和子 議員  
 《一般表彰》  
 ◇議員15年以上  
 岡崎 純男 議員  
 村田 敦子 議員  
 前田 学浩 議員

## 暑中お見舞い申し上げます

市民の皆様の御健勝をお祈りいたします

令和5年 盛夏 南国市議会議員一同

※議員が選挙区内の方に挨拶状(年賀状等)を出すことは、公職選挙法で禁止されているため、紙上をもって挨拶に代えさせていただきます。

## 令和4年度 政務活動費の報告 (詳細は市ホームページに掲載)

| 議員名    | 杉本 理    | 丁野 美香   | 西山 明彦   | 神崎 隆代   | 植田 豊        | 西本 良平       | 浜田 憲雄       | 斉藤喜美子   | 岩松 永治       | 西川 潔    |
|--------|---------|---------|---------|---------|-------------|-------------|-------------|---------|-------------|---------|
| 交付額(円) | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000     | 120,000     | 120,000     | 120,000 | 120,000     | 120,000 |
| 使用額(円) | 0       | 67,306  | 50,364  | 17,783  | 120,000     | 74,506      | 111,874     | 33,209  | 74,506      | 0       |
| 主な支出項目 |         | 調査研究費   | 資料購入費   | 資料購入費   | 調査研究費・資料購入費 | 調査研究費・資料購入費 | 調査研究費・資料購入費 | 資料購入費   | 調査研究費・資料購入費 |         |

| 土居恒夫    | 有沢芳郎    | 中山研心    | 前田学浩    | 村田敦子    | 岡崎純男    | 野村新作    | 浜田和子    | 土居篤男    | 福田佐和子   | 今西忠良    |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 |
| 8,400   | 102,600 | 120,000 | 120,000 | 0       | 0       | 8,400   | 8,400   | 0       | 0       | 120,000 |
| 資料購入費   | 調査研究費   | 資料購入費   | 研修費・広報費 |         |         | 資料購入費   | 資料購入費   |         |         | 資料購入費   |



## 執行部に問う

# 一 般 質 問



南国市議会 YouTube  
これまでの議会中継も  
ご覧になれます

6月議会では、教育・防災・公共交通・福祉など市政全般について4日間にわたる一般質問が行われました。それぞれの質問内容の一部を要約して紹介します。

### ◇6月議会で行われた主な質問項目◇ (質問順)

#### 1 今西忠良 ① 新型コロナウイルス感染症「5類」へ移行

② 南国市水防訓練 (風水害への今後の諸対策) ③ マイナンバーカード (現行健康保険証の原則廃止) ④ 公立学校における休日の部活動の地域移行

#### 2 村田敦子 ① 自衛隊に名簿提供 ② 福祉事務所の役割 ③ 南

国市内の道路 (市民が一番使う市有物件、即対応で継ぎはぎでなく平らに修繕を。反射式縁石設置で道端を確認しやすくし車の転落を防止せよ)

#### 3 西山明彦 ① 防災行政 (水防訓練、避難所の整備) ② 教

育行政 (教職員配置) ③ 公共交通 (NACOバスの見直し、公共交通空白地の解消) ④ 住宅政策 (老朽住宅と市民の安全、空き家対策)

#### 4 杉本理 ① 平和行政 (ウクライナ侵攻、核兵器廃絶、戦

争遺品の保存・展示) ② 市職員の働き方について ③ 学校給食 ④ どこでも暮らせるまちづくりについて ⑤ 部活動地域移行について

#### 5 前田学浩 ① 空き家対策 (市の状況、空き家対策制度、

危険空き家への対応) ② 教育行政 (保育施設の高台移転、小学校の再編、高等教育機関との連携、中学校給食の牛乳廃棄問題)

#### 6 丁野美香 ① コミュニティバスの運行ルート (他の交通

機関との連携、ルートの工夫) ② 防災について (支え合いマップづくり、防災拠点) ③ 図書館について (利用者の活用方法、子ども司書養成講座)

#### 7 西本良平 ① 瓶岩公民館への命の橋建設工事について ②

山田堰井筋土地改良区の運営管理について

#### 8 土居恒夫 ① 観光文化のまちづくり (国府史跡保存会の

紀貫之継承より) ② 防災について ③ M I A R E ! の課題について ④ 小学6年生の提案より (高齢者に優しい十市にするためには)

#### 9 福田佐和子 ① M I A R E ! 落成式と今後について ② 旧

統一協会の相談窓口強化 ③ マイナンバーカード ④ 補聴器購入助成 ⑤ 市民の生活環境 (市道と公園)

#### 10 有沢芳郎 ① 中長期の総合教育計画の進展について ② 部

活動の地域移行について ③ 市街化調整区域は見直すべき ④ 地区計画の矛盾について ⑤ 土地改良区の今後の課題

#### 11 土居篤男 ① 風良里のからくり時計について ② 市の人口

増加を目指す

#### 12 神崎隆代 ① 不登校支援 ② 学校での子どもでんかん発

作時の対応について ③ 香南中学校の案内看板の設置について ④ まちづくり (観光、防災、無電柱化、マンホールトイレ、公民館の使用料)

#### 13 斉藤喜美子 ① 育児支援と少子化問題 ② 農業の今と農地

について ③ 「本物の」歴史と文化の観光

#### 14 岩松永治 ① 選挙について ② 南国スポーツパークについ

て ③ 消防団について ④ 農業の課題 ⑤ 農業集落排水事業

今西忠良 議員



南国市水防訓練

**問** 例年、災害発生直後の被災者の救助・救命、被災地への人的支援、避難者への必要不可欠と見込まれる物資の支援など、自然災害を想定した水防訓練を行っているが、今年の訓練の総括と評価について問う。

**答** 今回の訓練は、近年の豪雨災害の激甚化や突発化に対応するべく、災害現場対応の訓練として物部川会場と情報収集し対応を支援する災害対策本部の訓練として市役所本庁会場の2か所に分け、両会場を連携させた。大雨が降ると道路冠水の情報などが短時間に集中して入ってくる。

そのような情報から早急に対応が必要なものをより分けて、対応の指示に確実につなげる必要がある、特に情報収集、整理、対策立案、指示出しを中心に行い、消防本部のリエゾン（情報連絡員）を通じて現場へ指示を伝える訓練を行った。

リエゾンへの指示を伝達するまでに時間を要したことなど、課題や改善点はある、もう一度検証しないといけないが、全体としては、各部門の役割を明確にして訓練が実施できたことは有意義だった。

災害時における救助用資機材の現状

**問** 災害時における救助用の資機材は大変重要な役割を持つ。救助用の資機材の種類や装備の現状と、今後様々な災害に対しさらなる装備品の調達について問う。

**答** 救助工作車に、重量物排除器具や切断器具、ハンマードリル、水難救助用のボートやドローン、また各種安全装備品を装備している。消防団は、チェーンソー、エンジンカッター、エアジャッキ、及び油圧救助機具等の配備を完了している。

最近では、現場情報収集をするバイクや伝送ドローン、救出救助用重機の配備を行っている。現在、救助用ボートを計画的に整備し、本年度、バイク2台の整備を予定している。今後の導入は、年々新装備品が開発されているので、その情報収集に努め、災害時に有効なものの整備に取り組んでいきたい。まずは、今ある装備品を完全な状態で活用できるように整備すること、及び操作員のスキルアップに努めたい。

村田敦子 議員



自衛隊に名簿提供

**問** 個人情報保護は憲法13条のプライバシー権で保障されている。個々に同意を得たのか。

**答** 自衛官及び自衛官候補生の募集のための情報提供の対象となっている方への同意を求めたことはない。

**問** 事前に対象者全員に個別通知し、提供を望まない者には除外申請の制度があることを周知せよ。

**答** 自衛官等募集事務は、自衛隊法に規定される市町村の法定受託事務であり、また個人情報保護に関する法律の規定で認められることから、情報提供している。提供に当たり、個人情報保護の漏えい防止、

目的外使用の禁止、使用後の廃棄等、適切な措置を講ずるように文書で通知している。現在のところ、法律に基づいて考えているので個別通知を送るつもりはない。

**問** 「戦死せる教え児」を再びつくるのか。

**答** 教え子を再び戦場に送ることがないような世の中をつくること、が教育に携わる者の責務と考えている。

福祉事務所の役割

**問** 昨年の食品の値上げは3万品目を超え、

本年も1万2千品目を突破。四国電力も25%の値上げで暮らしは限界。3万円の支援金を早急に給付せよ。

**答** 給付金の対象は、住民税均等割非課税世だが、本市独自に均等割のみが課税されている方を含む世帯に拡大して実施する予定だ。事業実施に際しては、

デジタル庁に特定公的給付の指定を申請し、条件を満たした対象者には確認書の返送を要しないプッシュ型給付も可能となり、対象者の手間や事務作業が大幅に軽減される見込みだ。

スケジュールについては、8月中旬に文書の発送を予定している。

**問** 障害児支援は、発達段階に沿って、成長と個性に合ったサービスや装具で対応しなければ、成長を阻害するのでは。

**答** 補装具費の支給は、医師、保健師等の専門職員及び補装具の販売等事業者との連携を図りながら、身体障害児の身体状況、生活環境等の諸条件を考慮して行っている。



西山明彦 議員



防災(避難所の整備)

**問** 地域交流センターMIAARE!が避難所となるが、大篠小学校との機能的違いを問う。

**答** MIAARE!は設計当初より避難所を想定し、マンホールトイレや自家発電などの防災機能が備わっている。大規模な避難所となるので、一体型の避難所として避難運営マニュアルを整備する。

**問** MIAARE!には炊き出しスペースがあるが備品がない。装備品の確保を求める。

**答** 避難所などの公的備蓄は、県備蓄方針に基づき毛布などの最低限必要となる品目を各避難所等に配備し、その他は、市防災連合会

などとの協議で進めている。各地区の防災連合会を対象とした自主防災組織連携活動促進事業費補助金の活用をお願いする。

**問** 大篠地区の実態では対応しきれないと思うが、市の対応を問う。

**答** 避難所が開設されると複数の自主防災組織が避難所運営に携わるので、連合会の組織化が効果的だ。大篠地区に限らず組織化に向けて支援していく。

**問** 装備品整備のための予算措置を求める。

**答** 大規模災害発生時の避難所は地域主体の運営になる。各避難所に必要なものは違うので、連合会組織への補助金で整備願いたい。

**問** 大篠小学校とMIAARE!、併せて市全体のマンホールトイレの整備計画を問う。

**答** 大篠小学校は本年度に実施設計を行う。MIAARE!はマンホ

ールトイレ対応になっているが、発災時に弁を切り替える貯留式で、すぐに満杯になると予想されるため、要配慮者用などの使用者制限が必要と考えている。

今後、十市小学校、東工業高校に設置するよう、本年度に実施設計を行う。

**問** 仮設トイレの確保が必須である。し尿処理を含めて対策を問う。

**答** 本市の最低限必要な災害用トイレは、携帯トイレのみで8万8260回分、簡易トイレのみなら354基である。現在携帯トイレ4万6100回分、簡易トイレ327基を備蓄しており、目標数を確保している。

排泄物の回収は、高知県し尿収集運搬支援連合会と県が協定を締結しており、県内業者の協力が可能だ。市としても環境管理組合との協定を進める。

杉本 理 議員



戦争遺品の保存・展示

**問** 「戦争遺品の収蔵・保管・公開のための施設の検討を求める陳情」が令和3年に採択されたが、受け止め及び検討結果を聞く。

**答** 戦争遺跡、遺品の収集や管理は国の責務でやるべきことではないかと思っている。国家的事業で戦争遺跡や遺品を管理する中で、戦争とはどういうものであったかを検証、研究していくべきではないかと思っている。

国の意向、方針によって戦争へ突き進んでいった過去の歴史を振り返る検証または義務は、一地方自治体だけが担うのではなく、国の責任において行われ

るべきであるとの考えもあるので、国にも要望していきたい。

**問** 展示方法を伺う。

**答** 市の施設の中で常設展示は難しいが、例えば新図書館の2階に計画しているギャラリイ等で、終戦記念日に合わせて期間限定の企画展等であれば可能ではないかと考えている。

**問** 遺品等についての動画の収録・公開を求める。

**答** 上映コーナーについて、今後検討していきたい。

学校給食

**問** 補正予算案に盛り込まれた2学期の給食無償化について聞く。

**答** 今回の無償化は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、2学期に提供される給食を無償とし、物価高騰の影響を受ける小中学生のお子さんのいる世帯の支援を行うものだ。

**問** 3学期についても無償化を求める。

**答** 3学期の給食費の無償化を行うのであれば約4700万円程度予算が必要となるので、難しいと考える。

**問** 東京都武蔵野市のオーガニック給食について感想を聞く。

**答** 武蔵野市では以前から行っている食材調達方法であり、特に市からオーガニック給食を行っている発信をしたことはないのとのことだった。

また、南国市では中学校給食の調理のみを民間委託しているが、武蔵野市では一般財団法人武蔵野市給食食育振興財団が、小中学校の調理のみでなく、食育の推進、給食用食材等の調査研究も行っていたことは特徴的であったと思う。



前田学浩 議員



小学校の再編問題

**問** 「南国市これから教育・保育を考える会」の答申は、昨年8月に出ているが、結論はまとまったか。

**答** コロナウイルス感染症の終息が見込めず、保護者や地域の方々からの意見をいただく機会を持つことができていない。今後は地域に出向いて、保護者や地域の方々の意見をいただく機会ながら、教育委員会事務局としての結論を取りまとめていくよう考えている。

**問** 大湊・三和・稲生小の再編の課題は、どう進めていくか。

**答** 3つの小学校については、津波浸水予想区域にあるので、本来

であれば、地域や保護者の方々には「南国市これからの教育・保育を考える会」の答申内容を説明し、意見、理解をいただかなければならないが、新型コロナウイルス感染症の関係で、お集まりいただき、意見をいただく機会を設けることができず、非常に申し訳なく思っている。

大湊小学校の保護者の方々には、5月25日に答申について説明し、意見をいただくことができています。また、稲生の防災会においては、答申の概要について説明をさせていただいている。

**問** 大湊・三和・稲生小の再編における大篠小の校区見直しについては、同時期に進める必要があるのではないのか。

**答** 学校再編を実施する場合には、既存の校区の見直しも含めた検討が必要だと考える。

中学給食の牛乳廃棄

討が必要だと考える。

**問** 年間廃棄量が7トンと聞いて驚いた。年間授業日数200日とすると毎日35キログラム、さらにパック容量の200ccで割ると、毎日175パックが廃棄。これは、北稜中の生徒数にほぼ近い。モラルハザードも心配で、給食でカルシウム摂取が必要なら、錠剤に変更する検討もすべきでは。

**答** 学校給食摂取基準のカルシウム量を1食で満たすことができる食材は牛乳以外にないが、タブレット等に変更できないかについては、栄養教諭とともに考えていきたい。

丁野美香 議員



コミュニティバスの運行ルート

**問** コミュニティバスを乗り継ぎ利用している高知市路線バスが10月から12%減便になるが影響はないか問う。

**答** 北部山間地域を運行する乗合タクシーとの接続に関しては、特に影響はない。ただ、潮見台〜JA高知病院線に関しては、1便が接続に影響があることが分かっている。

こうした広域路線と市内路線の接続において、利便性が低下することがないように、引き続き交通事業者と連携した上でダイヤの調整を行っていきたい。

**問** 国際線ターミナルの整備進行に伴い、観

光客増加も踏まえて高知龍馬空港からJR後免駅までのルートを構築できないか。

**答** 空港の発着については、大変時間帯も多いので、それに合わせ便数を定時路線で走らせることは経費的にも厳しいところだ。定時運行ではなく、事前予約による交通の導入について市内業者と調整を行っている。デマンド交通とするなど、実証運行も行いながら、段階的に本市にフィットする交通体系を構築していきたい。

防災について

**問** 高知市で作成している「防災&支え合いマップづくり」を南国市でも取組を求める。

**答** 災害時の避難支援につなげることを目的に、要配慮者台帳を作成し、地域の自主防災組織や民生委員、また南国警察署にも情報提

供をしている。地域によつてはその情報を地域での防災マップにまとめて記載している。その取組が、今回の「防災&支え合いマップ」に近いと思うが、現在の要配慮者台帳の取組を拡張する形で進めていきたい。

**問** 十市保育園の高台移転に伴い、防災拠点との複合施設や高齢者施設と一緒にした幼児複合施設という、地域の方も有効活用できる施設を求める。

**答** 現在の移転候補地として検討している土地は、面積的に保育施設の整備で敷地をいっぱい使うことが想定されるため、総合的な施設の整備は難しいと考えている。

ほかの施設と同様、発災時にどのように活用していくかを考えた

西本良平 議員



瓶岩公民館への命の  
橋建設工事

問 地区民が待ち望んだ工事は昨年6月に着工し1年が経過したが、進捗状況を聞く。

答 橋梁下部工、道路工は、5月末時点での進捗率は約77%であり、工期内完成に向け努めていく。

問 上部工の完成は、令和6年3月を計画しており、その工事完成後に発注を予定している舗装工事がある。その工期は令和6年4月から6月を計画している。

答 指定避難場所としての運用と防災倉庫設置と資機材の配布計画を伺う。

性的の高い業務が多くなっているが、市としてどう感じているか伺う。

答 山田堰井筋土地改良区は、現在進められている国営圃場整備事業の区域としても、その多くが山田堰で取水した物部川の水が流れる農地であるなど、地域を潤すなくてはならない用水を維持管理する、重要な役割を担う団体だと考えている。

問 賦課金減少の中、6年前から本市の分担金が半額になっている。安定運営のため元に戻すべき。所見を伺う。

答 分担金については、小水力発電を導入した後、2分の1になっている。その経緯を伺った上で、小水力発電の状況、全体の運営状況をお聞きし、どのような支援が市としてできるのかを考えたい。

問 改良区が果たす役割以外に、近年は多面的利用が増加し、公共

土居恒夫 議員



観光文化のまちづく  
りについて

問 国府史跡保存会は40年にもわたり紀貫之の文化継承に尽力をされている。さらに観光文化のまちづくりに生かすべき。銘菓土左日記の南国市バージョンを作ってみてはどうか。

答 南国市色を出した商品や銘菓が増えることは、市の観光客のお土産になるなど、市を売り込むことにつながると思われる。現在、市の中小企業者等に対し、市の地域資源を活用して特産品や観光資源の開発を行う事業への補助制度を設けているので、土左日記の南国市色ある商品が開

始されることを期待している。

問 十市の石土池は大湊の仮説場所である。その地で「観月のうたげ」等の催しはどうか。

答 紀貫之邸跡において、国府史跡保存会主催で「土佐日記門出のまつり」が、まほろばやしや、土佐日記の暗唱、俳句の展示などの内容で行われているように、観月のうたげも十市の石土池という地域資源を生かした地域の行事、お祭りとして実施されることで、みやびやかなイベントとして特色あるものになるのではないかとと思われる。

問 十市の大小浜地区の避難場所は、大雨や地震により土砂崩れのおそれがある。以前より要望の避難タワーの建設について伺う。

答 近年頻発する豪雨

防災について

災害や土砂災害に関する新たなハザードエリアの指定など、新たなリスクが判明したことにより、令和5年3月にアクションプラン事業の追加変更を行った。この中で、整備した避難路の安全性の確保が厳しくなった大小浜地区などに、津波避難タワーの整備を事業として追加している。今後は、有利な財源の確保に向け、取組を進めたい。

問 災害時にはトイレ不足が大きな問題。移動が容易なトイレレーターは有効。イベントでも使えるトイレレーターを導入を。

答 トイレレーター移動には牽引免許が必要なものもあり、普通運転免許で移動させることが可能で機動力がある自走式イレカールも視野に入れ、今後検討をしていく。



福田佐和子 議員



MIARE! 落成、市民不在

問 500席のホール

と大篠公民館が入るMIARE!が落成。コラス大篠や鳶ヶ池・香長中の吹奏楽部による演奏は文化の拠点にふさわしく感動した。しかし、市民には全く知らされず「市民不在では」とのお叱りも。市民へのお知らせと今後の運営は。

答 5月21日に関係者

を招待し、MIARE!落成式典を行った。今回の目的は、施設の完成を祝い、関係者を招待して感謝の意を表し、工事関係者の労をねぎらうものである。

今回は、式典会場の広さの関係で招待人数

の制限があり、市内全域の市民の招待は行えていなかったが、17地区の市立公民館長や2階部分が大篠公民館となっているので、大篠公民館運営審議会委員や大篠地区の小部落長、小部落の公民館長まで招待した。

問 MIARE!の管理

運営については、まだ落ち着いていないので、もうしばらく現在の運営を続けたいと考えている。今後、運営が落ち着いたら、直営でいくのか、指定管理者制度でいくのか、検討をしていきたい。

マイナンバーカード

問 間違いが多過ぎる

県内でも多発。医療や投票は生命に関わる。強行すべきではない。国の言いなりは戦時中と同じ。市民に選ばれた市長には市民の生命と安全を守る責任がある。国が強行するのは

大企業のもうけのため。今からでも反対の声を。

答 マイナンバーカードは、国として今後のデジタル化社会に対応するために進めており、一企業の話で進めているものではないと思っている。様々なトラブルについては、首相として対応をするという

ことで指示されており、市長会としても、そういったミスはないようにとは、当然申し上げていると思っている。もう既にされていることだと思っているので、あえてこれを一市長として今上げていくことは、特別には考えていないが、そういうトラブルはなくしていくように、市長会からも言っていく必要はあると思っている。

有沢芳郎 議員



市街化調整区域は92%、見直すべき

問 物部川から仁淀川

までの間は線引き都市計画区域で、物部川から東と仁淀川から西は非線引き都市計画区域で開発許可が簡単だ。香南市や土佐市を見れば一目で分かる。南国市も非線引き都市計画区域にすべきだと思うが、市長の考えを問う。

答 市街化調整区域の線引きは、本市の秩序

ある土地利用につながってきたと考えており、今後も、線引きを基調としたまちづくりを進めていきたい。無秩序な市街地の拡大を抑制し、人口減少が進む中でも持続的發展が可能でコンパクトな市街地

の形成を図り、市街化調整区域の優良農地や自然豊かな環境を保全するとともに、既存集落においては、開発許可基準の規制緩和を見直すことでコミュニケーション機能を維持した定住環境づくりを図って

問 米を作っても赤字

にならないような行政の支援を問う。

課題

土地改良区の今後の

答 基盤整備を行った

圃場では、水の管理等も含めて作業の効率化を図れるような整備を行うことで、生産コストの削減による収益の増につなげることも可能となる。市としても、米価の安定や農家の所得の安定に向けた経営所得安定対策による主食用米からの転換に多くのの方が取り組めるような対策をはじめとして、燃油や肥料への物

価高騰に対する支援にも取り組んでいる。今後も、農業者が持続的な農業経営に取り組みやすいよう、国の政策にも注視し、取り組んでいく。

問 農家が少なくなれば水路や農道を管理する人がいなくなり、土

木委員や水路堰管理者がいなくなる。小部落では管理者が高齢で一人で管理している。行政も管理する体制を構築するか問う。

答 農業用水路壁、農道の管理については、基本的に利用者である地元の方で担っていた

また、農業の担い手減少等、管理が難しくなる要因は様々であるので、行政として何ができるのか、関係する部署と情報共有をしていきたい。

土居篤男 議員



からくり半蔵のからくり時計について

**問** 道の駅風良里に設置されているからくり時計は「時報」でからくり人形が出る仕掛けになっている。これは江戸時代の機械学者のからくり半蔵が原理を考案したことを元始としている。この特徴を生かし、市の歴史文化として宣伝したら面白いと思うが、検討を求める。

**答** 道の駅のからくり時計とからくり半蔵の紹介をする看板等の設置で、来場者に対して、なぜ南国市の道の駅にからくり人形が出てくる時計があるのか、その由来を知っていたかどうかは、物づくりの

まちとして発信していく上でも重要なことだと考える。看板の内容については、関係課と協議をして、設置に向けた具体的な検討を進めたい。



人口増対策の実効ある施策を求める

**問** かつて市の人口は5万人を超える勢いがあったが、現在は減少傾向にある。子育て支援策を市は実施しているが実効を求める。

**答** 人口減少対策、少子化対策については、複合的に施策を展開していく必要があるが、難しい課題ではあるが、国の政策と併せて、南国市まち・ひと・しごと

と創生総合戦略に掲げる施策を中心に着実に取組を進め、さらには、魅力あるまちづくりを進めることが人口減少を抑制することになると思う。引き続き取組を推進していく。

**問** 人口減少の第一原因は政治の政策にある。それは派遣労働法で若者が結婚を目指せない低賃金にある。これを乗り越えるよう求める。

**答** 非正規雇用が増えたことによる経済的な不安定さ、仕事と子育ての両立の難しさ、子育てや教育に係る費用負担など、様々な要因が絡み合っており、これら要因を一つ一つ取り除いていく政策が求められている。具体的には、若い世代の所得向上の取組、そして、子ども・子育て支援の拡充、共稼ぎを支える環境整備など、国の政策として進められることとなる。

神崎隆代 議員



マンホールトイレ

**問** 災害時には95基のマンホールトイレが設置可能となったが、設置場所は避難所運営マニュアル等で知ることができるか。

**答** 詳細な設置場所についてはお知らせできていないので、今後、周知するように努める。

**問** 設置体制はどうか。

**答** 職員が発災時に避難所に駆けつけられない状況もあるので、地域の自主防災組織の皆様が設置できるように避難所開設訓練を支援したい。

**問** トイレ用のテントは確保できているか。

**答** 既にマンホールトイレを整備したところのテントは備蓄をして

いる。今後整備する予定の中央公園には、公園整備などが計画された中で必要個数の計算をして、備蓄を進めていく。

**問** 避難所運営マニュアルをボックスで保管している自治体もあるが、本市はどうか。

**答** 現在、必要物品をまとめた避難所開設ボックスの配備を進めており、それに先駆けてマニュアルの配備を進めていきたい。

公民館の使用料

**問** 公民館利用団体への通知はどのようなことか。公民館の使用料の改定があったのか。

**答** 南国市立公民館連絡協議会において、公民館長から、公民館によって使用料徴収ルールが異なっているもので、市で統一してもらいたいとの相談を受け、整理をして各利用団体に通知文書を送付した。

今回、使用料の改定をしたわけではない。

**問** 防災訓練をする場合の使用料は。

**答** 市が主催する事業や市が開催を依頼した事業、公共の事業またはボランティア活動、その他の社会貢献活動で使用する場合は減免となる。防災訓練の場合は無料となる。

**問** 教育委員会と地区の公民館運営審議会が認めれば無料になるとのことだがどうか。

**答** 公民館の予約は公民館長がやってくれているが、口頭で相談を受け付けている。

**問** 市民の使用料は無料にするべきだが市長の考えは。

**答** 一定、受益者負担という考えは基本に立っていないかといけないと思っている。



斉藤喜美子 議員



南国市奨学金返還  
支援補助金

**問** 少子化の原因の一つに若者の貧困化が考えられ、大学等の奨学金返済も問題になっているが、4月から始まった奨学金返還支援補助金とはどのようなものか。またどのような周知をしているか改善点も含めて問う。

**答** 奨学金返還支援補助金は、奨学金の貸与を受けて大学等で就学し、現に就労する者に対して奨学金の返還に要する費用を補助することにより、南国市における生活を支援し、若年者の本市への移住・定住を促進することを目的としている。補助対象者は、公務

員を除く市内、市外を問わず就労をする者、申請する年度の4月1日現在において30歳未満等の要件を満たす者としている。

補助金額は、申請年度の前年度に返還を行った奨学金の合計額、上限12万円とし、通算して5年間、申請が可能としている。

支援を提供する方に対し、的確に情報を届けることができるようホームページ、移住ポータルサイト、広報に加え、公式LINEや移住者アンケートも活用して、周知徹底を図りたい。

地域の歴史・文化  
教育の大切さ

**問** 南国市は土佐のまほろばの歴史・文化が残る地域である。国府小学校は地元での歴史学習に長年取り組んできているが、他の学校ではどうか。地域に愛

着を持つことが希薄になりつつあるコミュニティ再生に必要では。

**答** 大湊小では、掩体壕について、地域の方や保存会の方に来校いただき、学習理解を深めている。大篠小でも、北海道の開拓のために尽力した武市安哉を取り上げ学習し、昨年度は、生きざまを劇にして、MIARE!でも発表を行っている。岡豊小は、長宗我部元親について学習し、学習発表会で発表している。また、岡豊城趾にある歴史民俗資料館で行われるイベントへ積極的に参加し、遠足で行ったりと、地域の歴史文化に触れる機会を多く取り入れている。

市教育研究所が「南国市の歴史」を発行し、6年生の児童に配布して、地域の歴史学習を進める中で活用しており、郷土愛や地元愛の醸成に役立っている。

岩松永治 議員



南国スポーツパーク  
について

**問** 20年以上更新がされていない人工芝張り替えについて、経過、関係者との協議内容、また整備の方向性について問う。

**答** 南国スポーツパークの整備については、コンサル会社に委託をして改修工法検討の調査を行い、今年3月下旬に調査結果が出ている。それを基に、指定管理者であるまほろばクラブ南国、利用者が業者から報告を受け、管理者及び利用者の意見を伺っている。業者からは、人工芝の下地のアスファルト抽出検査から、既存アスファルトの供用性に問題はないこと、工法については人工芝を張り替えることを主にした5案が出され、それぞれについてのメリット、デメリットの説明があった。現在と同等の人工芝に張り替えた場合でも工事費用は2億円以上かかり、サッカー場に適している人工芝に張り替えた場合は3億円を超えるというものだった。市単独では厳しいので、有利な補助金等がないか調査をしている。

スポーツ施設としては更新が必要な時期であることは承知している。安全な環境の下、ストレスを感じることなくスポーツが行えるよう、財源のめどが立つてから関係者で速やかに協議を行い、整備の方向性について決めていきたい。

農業集落排水事業

**問** 認定水量となつてゐるため、水道使用量と排水使用量に差が生じてゐる。是正するためには、3地区の実態調査が必要である。調査の是非と見解を問う。

**答** 今回の質問を受け、上下水道を使用している家庭用の11戸をランダムにピックアップして、上水道の使用量と認定水量との状態を確認した。いずれにしても、井戸を併用している場合もあり、上水道の使用量での判断ができず、現在の世帯人数が分からなければ妥当性の判断もできないため、まずはアンケート用紙を送り、次に調査の補完として現地調査も行いたいと思つてゐる。調査については、秋頃と考えてゐる。

## 常任委員会視察レポート

総務常任委員会

(5/10~12)

宮城県岩沼市・  
岩手県陸前高田市



岩沼市では、津波の減衰機能を有する防災公園として整備された千年希望の丘や、被災した6集落の集団移転先の玉浦西地区を視察。発災時に地区ごとに避難したことで、地区の代表者間で十分協議を重ねることができたこ

とにより、行政があまり介入することなくコミュニティを維持する形の復興計画ができ、公営住宅やコミュニティセンターも併設するなど、理想的な集団移転がなされていました。

奇跡の一本松が復興の象徴として有名な陸前高田市では、高田松原津波復興祈念公園をはじめ、海岸線の防潮堤や真新しい街並みなどの震災後の確かな復興状況が見られたと同時に、被災範囲の広大さを伺い知ることができました。山側の地域には新たに整備された地区がありました。空き区画も見受けられ、移転を促すためには、早期の計画策定と事業実施の必要性を感じました。

産業建設

常任委員会

(5/15~16)

滋賀県長浜市・  
滋賀県立琵琶湖博物館

長浜市では、市街地活性化と空き家対策について視察しました。

市全体としてのまちづくりは、市民・民間が中心となり、空き店舗の解消、町並み景観など、大胆な商店街再生を実現していました。歴史と黒壁を生かした商店街は行政と商工会議所、商店街の三者が種まきをして進めた結果、経済波及効果を生み出しています。大型店にはまねのできないこと、地域の産業を圧迫しないこと、そして来訪者の数や年代のデータを分析して事業効果の検証、指標の設定、新たな立案等、努力を重ねています。



空き家対策は、予防から空き家の利活用の方法、管理不全による法的なリスクと対応策など、空き家の状態に応じた分かりやすいチラシを作成・配付して対策を講じています。

琵琶湖博物館では、ユニバーサルデザインについて視察。館内の通路幅の取り方、展示台の高さなど、誰もが利用しやすい、また展示物の解説では、小学5年生レベルの漢字に振り仮名を振るなど、分かりやすいサインの工夫がされていました。

教育民生

常任委員会

(5/22~24)

神奈川県大和市・  
東京都武蔵野市・  
埼玉県白岡市

が紹介されました。食材の中でも特に野菜は、市内産を優先し、国内産・有機栽培・特別栽培の物が選定されています。

白岡市では、中学校部活動地域移行の取組について、説明を受けました。「教職員の働き方改革」「少子化においても持続できる多様な部活動」に取り組みされており、生徒・保護者・教職員アンケートの概要を基に、課題と成果についてお話しいただきました。



武蔵野市では、桜堤調理場で学校給食の試食、紹介動画の視聴後、説明を受けました。市給食・食育振興財団として取り組んできた、市内・近隣産食材の使用、手作り調理、安全・衛生管理の徹底など



## 議 決 結 果 一 覧 (6 月定例会)

### ◆議 案

|                                             |         |
|---------------------------------------------|---------|
| 1 号・令和 5 年度一般会計補正予算                         | 全会一致で可決 |
| 2 号・火災予防条例の一部を改正する条例                        | 全会一致で可決 |
| 3 号・税条例の一部を改正する条例                           | 全会一致で可決 |
| 4 号・特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償支給条例の<br>一部を改正する条例 | 全会一致で可決 |
| 5 号・職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例               | 賛成多数で可決 |
| 6 号・消防ポンプ自動車購入契約の締結について                     | 全会一致で可決 |
| 7 号・香美郡殖林組合規約の変更について                        | 全会一致で可決 |
| 8 号・固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について                 | 全会一致で同意 |

### ◆報 告

|                                                          |         |
|----------------------------------------------------------|---------|
| 1 号・令和 4 年度一般会計補正予算の専決処分の承認について                          | 全会一致で承認 |
| 2 号・令和 5 年度一般会計補正予算の専決処分の承認について                          | 全会一致で承認 |
| 3 号・税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について                            | 全会一致で承認 |
| 4 号・国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について                      | 全会一致で承認 |
| 5 号・令和 4 年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について                         | 報 告     |
| 6 号・令和 4 年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について                         | 報 告     |
| 7 号・令和 4 年度水道事業会計予算繰越計算書の報告について                          | 報 告     |
| 8 号・令和 4 年度下水道事業会計予算繰越計算書の報告について                         | 報 告     |
| 9 号・損害賠償の専決処分の報告について                                     | 報 告     |
| 10 号・損害賠償の専決処分の報告について                                    | 報 告     |
| 11 号・市道瓶岩体育館線道路整備工事（橋梁下部工・道路工）請負契約<br>金額変更に係る専決処分の報告について | 報 告     |

### ◆議員提出議案

|                                                               |         |
|---------------------------------------------------------------|---------|
| 1 号・生産費に見合った水準の価格保障、多面的機能を評価した所得補償の充実で<br>食料自給率の向上を図るよう求める意見書 | 賛成少数で否決 |
| 2 号・健康保険証廃止は慎重に進めることを求める意見書                                   | 賛成少数で否決 |
| 3 号・学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、<br>基礎定数改善による正規教員増を求める意見書        | 賛成少数で否決 |
| 4 号・最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める意見書                                | 賛成少数で否決 |

### 賛否の分かれた議案等

○賛成 ×反対 一議長（議長は賛否に加わりません） 欠…欠席

| 議員名<br>議案<br>番号 | 杉<br>本<br>理 | 丁<br>野<br>美<br>香 | 西<br>山<br>明<br>彦 | 神<br>崎<br>隆<br>代 | 植<br>田<br>豊 | 西<br>本<br>良<br>平 | 浜<br>田<br>憲<br>雄 | 齊<br>藤<br>喜<br>美<br>子 | 岩<br>松<br>永<br>治 | 西<br>川<br>潔 | 土<br>居<br>恒<br>夫 | 有<br>沢<br>芳<br>郎 | 中<br>山<br>研<br>心 | 前<br>田<br>学<br>浩 | 村<br>田<br>敦<br>子 | 岡<br>崎<br>純<br>男 | 野<br>村<br>新<br>作 | 浜<br>田<br>和<br>子 | 土<br>居<br>篤<br>男 | 福<br>田<br>佐<br>和<br>子 | 今<br>西<br>忠<br>良 | 結<br>果 |
|-----------------|-------------|------------------|------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|-----------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|------------------|--------|
| 議案 5 号          | ×           | ○                | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                | ×                | ○                | ○                | —                | ×                | ×                     | ○                | 可決     |
| 議発 1 号          | ○           | ×                | ○                | ×                | ×           | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○           | ○                | ×                | ○                | ×                | ○                | ×                | ×                | —                | ○                | ○                     | ○                | 否決     |
| 議発 2 号          | ○           | ×                | ○                | ×                | ×           | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○           | ○                | ×                | ○                | ×                | ○                | ×                | ×                | —                | ○                | ○                     | ○                | 否決     |
| 議発 3 号          | ○           | ×                | ○                | ×                | ×           | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○           | ○                | ×                | ○                | ×                | ○                | ×                | ×                | —                | ○                | ○                     | ○                | 否決     |
| 議発 4 号          | ○           | ×                | ○                | ×                | ×           | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○           | ○                | ×                | ○                | ×                | ○                | ×                | ×                | —                | ○                | ○                     | ○                | 否決     |

# 〔 土佐のまほろば祭り 〕



■日時  
8月26日(土) 15時～21時  
※雨天中止(順延なし)  
■打上花火 21時頃  
(航空機の運行状況により開始  
が遅れる場合があります)  
■場所 吾岡山文化の森特設会場  
■問い合わせ  
商工観光課内  
土佐のまほろば祭り運営委員会  
事務局 ☎ 880・6560

南国市の夏をエネルギーに盛り上げる一大イベントが4年ぶりに開催されます。35回目を迎える今年は、「スーパーバンド」のライブのほか、多くのプログラムが予定されています。多数の出店や夜空に咲く花火もぜひお楽しみください。

- ◆会場への車の乗り入れはできません。
- ◆臨時駐車場からの無料送迎バスをご利用ください。

- ・南国市役所駐車場 14:30～
- ・サテライト南国駐車場 17:00～

(臨時駐車場とマルナカ南国店間を約15分間隔で運行)

※マルナカ南国店など周辺施設に、車は置かないでください。



## なんこく歳時季 巻 21



## 編集後記

だんだんと夏本番に向かって、寝苦しい日が続きます。

新型コロナウイルス感染症は、感染症法の5類に引き下げられ、市議会でも特別委員会の最終報告がありました。徐々にコロナ前の社会経済活動を取り戻しつつありますが、まだまだ以前と同じというわけではありません。

それでも今年は、各地で夏祭りも盛んに開催されることと思います。盆踊りの練習も始まっています。浴衣を着飾って家族や友達と夜店を巡る。そして夜空を飾る花火も楽しみのひとつです。

4年ぶりの夏の行事を、市民の皆様と御一緒に楽しみたいと思います。

(西山)

### ◎市議会だより編集委員会

|      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 西山 明彦  |
| 副委員長 | 土居 恒夫  |
| 委員   | 杉本 隆代  |
| 〃    | 神崎 喜美子 |
| 〃    | 斉藤 研心  |
| 〃    | 中山 研心  |

- 6月定例会市議会の会議録は、8月末以降に市ホームページ (<http://www.city.nankoku.lg.jp>)、議事事務局のほか、市立図書館で閲覧できます。

- 次回の定例会市議会は9月1日開会予定です。傍聴はどなたでもできます。